

第4回定例会



第4回定例会の主な補正予算内容は、給与改定や決算見込みによる減額のほか、コロナ対策として公共施設などのトイレ手洗いの自動化工事費、光ファイバーの整備、赤平市独自の子育て世帯応援給付金の実施、コロナ対策中小企業等事業継続支援金の増額などとなりました。終日には追加案件として一般会計補正予算が提案され、国の「ひとり親世帯臨時特別給付金」の再支給分が年内支給となりました。

第4回定例会は、12月8日から11日までの4日間の日程で開催され、令和2年度一般会計補正予算2件、特別会計補正予算4件、事業会計補正予算2件、条例の改正等の議案5件、意見書案4件を審議しました。議案はすべて全会一致で可決となりました。その他、委員の選任1件、委員の推薦1件を同意としました。一般質問は10日に4名、11日に2名がそれぞれ行いました。（内容は2ページ以降に抜粋を掲載）



本会議の様子

あかびら市議会

かわら版

No. 58



第3回臨時会は11月27日に開かれ、赤平市特別職の給与に関する条例の一部改正など人事院勧告に伴う手当を減額する内容の条例改正3件が審議されました。議案はすべて全会一致で可決されました。その他に専決処分2件を報告済としました。

第3回臨時会

一般質問（6名）

A portrait photograph of Tō Seiichi, a middle-aged man with dark hair, wearing a suit and tie. Above the portrait is the text "民主クラブ".



東成一

症対策本部にて協議して
対応する。

商品券について

〔質問〕現時点での換金等による使用状況を伺う。

【質問】二口ナ福における赤平市の今後の対応について

〔答弁〕当市の公共施設における利用制限等の対応について伺う。

答弁】市内公共施設では、館内の消毒や換気等の対応を講じ、感染防止に努めている。今後については、当市や空知管内の感染状況、利用者への影響等を総合的に勘案し、利用制限等を検討していく。

【答弁】 来年度の一らんフェスタあかびら2021については、すでに中止と決定し、新年交礼会についても主催となる赤平商工会議所と協議の結果、中止と判断した。今後も北海道の警戒ステージに応じた対応を行い、新型コロナウイルス感染

学童保育について 【質問】令和4年4月の

績について分析し、利用状況が著しく少ない児童館等については、廃止について検討する。廃止にあたっては、地域や保護者の方々への説明を行い、赤平市子ども・子育て会議において議論し方針を決定していく。併せて計画の変更を行っていく。

来年度予算編成について



木村 恵

【質問】来年度も二回ナ
の状況が続くことを想定
して総合計画や総合戦略
を進めていかなければい

【質問】炭鉱遺産ガイダンス施設の物販委託先であるNPO炭鉱の記憶推進事業団が9月末に急遽撤退したが、イベント企画など他の業務委託はそのままになっている。来年度に向けてこれらの業務委託についてどのように考えか伺う。

考え、活用できるよう努めていく。ほかの業務負担軽減ではスクールサポートスタッフ2名、学習指導員1名を配置できた。「1年単位の変形労働時間制」の制度導入に当たつては学校長を始め関係者

では学長を始め関係者と情報交換しながら、慎重に進めていきたいと考えている。

統合小学校開校に伴い、学童保育室（仮称）が併設されるが、支援員等の人員確保、通所児童数の把握等を含めた検討会議の進捗状況を伺う。

【答弁】 利果を希望するすべての児童が、放課後を安心、安全に過ごし、多様な体験、活動を行うことができる「放課後子ども教室」を創設し、共働き家庭等の児童をお預かりする赤平独自の学童保育室を目指している。これまでに関係する各課により、実施概要の確認や今後の方針性について検討を行い、情報を共有している。今後も定期的に議論を重ね、実施に向けた検討を行う。

けないと思う。市長はどのような方針をもつて予算編成するのか伺う。

【答弁】総合計画・総合戦略の各施策の着実な推進とコロナ感染拡大防止を最優先として全課長に通知した。当面は感染拡大防止を最優先し、事業の優先順位を定めながら計画・戦略の実現に向け取り組み、財源確保にて、最適な起債を最大限活用していきたい。厳しい財政状況の中、原点に立ち返つて、最小の経費で最大の効果が發揮できるよう創意工夫を図り、未曾有の困難を乗り切るために、全職員一丸となつて取り組んでいく。

てもらえる施設運営となるよう配慮しつつ、施設全体の運営では、ガイドメントの企画・開催も含め補助、窓口業務及びイベンツの企画・開催も含め検討し、適切かつ効率的な運営を図っていきたい。

学校教育について

【質問】今年度の「赤平市立学校における業務改善計画」の改定も含め、教職員の在校等時間・業務量はどのように変わったのか伺う。

【答弁】コロナ対策で業務量が増加する一方、教職員の努力・工夫により、目標値の月45時間を超える教職員は増加していないが、部活動を担当する中学校の教諭など依然として目標値を超える教職員は一定程度いる。部活

学校教育について

てもらえる施設運営となるよう配慮しつつ、施設全体の運営では、ガイド補助、窓口業務及びイベ
ントの企画・開催も含め検討し、適切かつ効率的

2021/1/1

新政クラブ



安藤繁

たい。

小・中学校における教育活動について

【質問】 小・中学校の臨時休校による授業について来れているのか伺う。生徒は、授業について来れているのか伺う。授業は取戻せたのか。生徒は、授業について来れているのか伺う。

【答弁】 休校による遅れは取戻し、授業について来れない生徒もいないと認識している。

【質問】 不登校児童生徒は、増えていないのか。併せて改善策について伺う。

【答弁】 不登校児童生徒は、昨年度より減少している。学校や保護者と連携し早期対応をしており、スクールカウンセラーによる相談等改善強化に努める。

【質問】 本年2月13日の防衛大臣名にて、「効果的募集事務の推進を図るため、地方協力本部への紙ないし電子媒体での提供に対する対応について伺う。

【答弁】 先月から、今月上旬にかけて、学習指導員1名が茂尻小に、スクールサポートスタッフが、赤平中・赤間小に1名ずつ配置になつた。

【質問】 コロナ感染症拡大等の臨時休校に備え、タブレット端末等の整備や活用をいつ頃から開始する予定か伺う。

【答弁】 今年度中に、1人1台の端末及び高速大容量の通信網を整備する予定で、遠隔授業での活用には教材の研究等時間要するが、通常の授業ではタブレット端末等を活用していく。

【質問】 本年6月の定例会において、本市と自衛隊札幌地方協力本部とは、従前より防災・民生各般に亘つて密接に連携してきており、今後とも積極的に協力すべきものとして、市长の見解を求めたところ、市長が赤平市情報公開条例に基づいて個人情報を保護審査会を開催していただき、審査会を開催していただき、審査会の意見を聞かせていただきたいうえで、対応していきたいと考えているので、ご理解いただきたいと思ふ。

【答弁】 去る、11月5日に、再度札幌地方協力本部から要請があつたということだが、今後どのように対応するのか伺う。

【質問】 A.I（人工知能）の「いじめ予測分析システム」は、いじめ対策と可能な店舗がない。助成申請は、ディーラーや装設取扱店などに相談頂き



新政クラブ



御家瀬遵

【答弁】 協力要請に対応についてですが、質問にあつたように、11月5日に自衛隊地方協力本部滝川地域事務所より情報提供について依頼の募集対象者の紙媒体での募集対象者の情報提供について伺つて、このことについては、先般お答えしたとおり、個人情報保護条例に基づく適正な手続きを経て、情報提供の必要があると考へていています。今後本年度中には、赤平市情報公開条例に基づいて個人情報を保護審査会を開催していただき、審査会の意見を聞かせていただきたいうえで、対応していくべきだと考えているので、ご理解いただきたいと思います。

2021/1/1

一刻者俱楽部



鈴木 明広

市庁舎内の蛍光管から
ED化について

【質問】既存の蛍光管光源を取り巻く環境はLED照明器具の普及により厳しい。LED照明器具のメリットは蛍光管寿命がおよそ1万時間にくらべて4万時間と長寿であり、電気代は約60%節約できることである。安定器等の蛍光灯器具は2019年3月までに一部製品を除いて生産の完了、そして蛍光ランプにおいては2019年9月には生産完了となつた。現在の蛍光ランプは事実上在庫限りとなりLED照明器具使用に移行しなければならない。当市におけるLED照明導入のスキームとLED化の完了時期について伺う。

【答弁】府舎の整備につきましては、耐震化工事など大型事業があつたため、蛍光灯の更新まで出来なかつたところであり

根室本線滝川～富良野間
維持の負担金について

ます。今後は、蛍光管の入手が困難になることと、器具自体の故障も発生するこも考えられることから、急務であると判断し、LEDへの更新は、早くに実施して参りたいと考えております。

【質問】既存の蛍光管光源を取り巻く環境はLED照明器具の普及により厳しい。LED照明器具のメリットは蛍光管寿命がおよそ1万時間にくらべて4万時間と長寿であり、電気代は約60%節約できることである。安定器等の蛍光灯器具は2019年3月までに一部製品を除いて生産の完了、そして蛍光ランプにおいては2019年9月には生産完了となつた。現在の蛍光ランプは事実上在庫限りとなりLED照明器具使用に移行しなければならない。当市におけるLED照明導入のスキームとLED化の完了時期について伺う。

【答弁】この2年間の北

海道と沿線自治体による支援や、JR北海道と共に実行してまいりましたアクションプランの取り組みにより国の支援継続に必要な法改正につながるものと考えております。今後の負担ということでおざいますが、根室本線対策協議会、北海道鉄道活性化協議会とも連携を図りながら、十分に協議をしてまいりたいと思ひます。

新政クラブ



竹村 恵一

独居・孤独死への対応について

【質問】住民懇談会で、「この地域は独居が多く、孤独死が発生している」と言う市民の声があつたと思う。私は鉄路維持に真摯に取り組む姿勢を示すためにはある程度の負担増は甘受すべきと思うが見解を伺う。

【答弁】府舎の整備につ

出産・子育て支援について

【質問】人口減少対策に0万の負担で収まつた。しかし今後は沿線自治体の負担額増を求められることが想定すべきであると思う。私は鉄路維持に真摯に取り組む姿勢を示すためにはある程度の負担増は甘受すべきと思うが見解を伺う。

【答弁】府舎の整備につ

【答弁】中々難しい問題だと考える。各事業所との見守り協定を結び、町内会、民生委員やエリア組織により国の支援継続に必要な法改正につながるものと考えております。支援を行つてゐるが、本人が支援を拒み、支援に繋がつていない方も居る。見守りは「さりげなさ」が重要。今後も見守りは続けて行くので、変化に気づいた時は行政へ連絡して欲しい。「緊急通報システム」の無料配布は、現在、希望者へ貸与制で望んでいない方が端末機の購入費や修理代を払う事にはならないので難しいと考える。

【答弁】保護者が安心して暮らし、子育てし続けられる様に様々な施策を実施している。関係部門や関係機関が情報を作りながら、連携を図り、支援を実施により、保護者の安心感に寄与し、施策の着実な実施により、保護者の安全な子育て環境づくりに努めている。保育所では、産前産後8週間継続して預かっており、それぞれの事情を考慮し、保育の必要量を決定している。また、保育所運営では保護者から声がある場合は、保護者会と対話を重ね、主張を理解した上で、子ども達の利益を最優先とした対応を図つてゐる。対話を重ねる事で、信頼関係が出来、相談しやすく、安心・安全で「生み、育てやすい環境」に繋がる

かと言う声や、保育所であります。かとある。各事業所との見守り協定を結び、町内会、民生委員やエリア組織により国の支援継続に必要な法改正につながるものと考えております。支援を行つてゐるが、本人が支援を拒み、支援に繋がつていない方も居る。見守りは「さりげなさ」が重要。今後も見守りは続けて行くので、変化に気づいた時は行政へ連絡して欲しい。「緊急通報システム」の無料配布は、現在、希望者へ貸与制で望んでいない方が端末機の購入費や修理代を払う事にはならないので難しいと考える。

【答弁】保護者が安心して暮らし、子育てし続けられる様に様々な施策を実施している。関係部門や関係機関が情報を作りながら、連携を図り、支援を実施により、保護者の安心感に寄与し、施策の着実な実施により、保護者の安全な子育て環境づくりに努めている。保育所では、産前産後8週間継続して預かっており、それぞれの事情を考慮し、保育の必要量を決定している。また、保育所運営では保護者から声がある場合は、保護者会と対話を重ね、主張を理解した上で、子ども達の利益を最優先とした対応を図つてゐる。対話を重ねる事で、信頼関係が出来、相談しやすく、安心・安全で「生み、育てやすい環境」に繋がる

赤平市コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症から市民生活を守るために、令和2年度において可決された予算の中から、関連する主な事業の内容をお知らせいたします。

これからも市民と一緒に感染拡大防止や経済対策に取り組んで参りますので、お困りのことや意見要望がありましたら、お気軽に各市議会議員へお寄せください。

生活支援

- 特別定額給付金

4月27日現在市内に住民登録をされている方、1人につき10万円を支給。



- 子育て世帯臨時特別定額給付金

児童手当受給世帯に児童1人につき1万円を支給。

- ひとり親世帯臨時特別給付金

児童扶養手当受給世帯に5万円、第2子以降1人につき3万円を加算し支給。



- 妊娠、新生児応援特別給付金

特別定額給付金基準日から令和3年4月1日までに妊娠した方と新生児1人につき5万円を給付。

- 子育て世帯応援給付金

子育て世帯1世帯2万円、ひとり親世帯1世帯2万円を給付。

- ひとり親世帯臨時特別給付金（基本給付（再支給分））

所得が低いひとり親世帯へ5万円、第2子以降1人につき3万円を加算し支給。

経済対策

感染予防対策

- 感染症拡大防止対策助成金

医療、福祉、介護施設等へ衛生資材購入の助成として、1事業者20万円を助成。

- 感染症拡大予防対策事業補助金

商工会議所で各事業所にアルコール消毒液を配布する経費を負担。

- 公共施設への消毒設備、感染予防

市庁舎や社会教育施設等の衛生資材や消毒液スタンドの設置。市庁舎内のカウンターにパーテーションを設置。図書館への図書除菌消毒器の購入。

- インフルエンザワクチン予防接種費用助成

高校生以下、妊婦、65歳以上の方の接種費用を無料化。

- 感染防止対策事業所支援金

市内事業所で店舗にパーテーション、手指消毒器、非接触体温計等を購入した場合に、上限5万円を助成。



- コロナ感染症対策緊急支援金

売上げが著しく落ち込む地元飲食店へ、緊急的支援として一律20万円を交付。

- 中小企業等事業継続支援金

前年同月比20%以上減少した月がある事業者を対象に、従業員数及び雇用保険被保険者数に応じて支援金を支給。

- オールあかびら！たすけ愛商品券

市民1人に商品券5千円、飲食券5千円の合計1万円を交付。さらに、高校卒業までの子供1人につき1万円の商品券を交付。

- 農林業経営持続化支援金

収入が前年比20%以上減少している農業者、酪農者、林業者に1戸当たり20万円を支給。

医療体制の確保

- 病院内の感染拡大防止策

旧リハビリ棟を改修し発熱外来を開設。検査用備品、待合室用パーテーション等の購入。PCR検査装置や人工呼吸器の整備。

- オンライン面会導入

入院患者へのオンライン面会用施設整備。

《議会の動き》

11/11 行政常任委員會

- ・あかびら市立病院の経営状況（4月～9月分）について
 - ・赤平市新型コロナウイルス感染症対策について
 - ・人事院勧告について
 - ・教育行政事務の管理及び執行の状況に関する点検・評価について
 - ・炭鉱遺産ガイダンス施設カフェ運営等の現状と今後について

11/11 議會改革檢討協議會

11/19 全国市議会議長会第169回産業経済委員会
(東京都)

11/20 新過疎法制定実現総決起大会・全国過疎地域
自立促進連盟令和2年度定期総会（東京都）



11/25 議會運營委員會

11/27 第3回臨時会

12 / 3 議會運常委員會

12/ 8 第4回定例会(≈11日)

議會運營委員會

12 / 9 行政當任委員會

- ・赤平市債権管理条例等の一部改正について
 - ・赤平市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について
 - ・赤平市市営住宅条例の一部改正について
 - ・赤平市防災行政無線条例の制定について
 - ・公の施設の指定管理者の指定について（福栄地区集会所外 24 施設）
 - ・令和 2 年度赤平市合同墓許可状況について
 - ・令和 3 年度からの住友地区共同浴場の営業日数につ

12/12 誰會迴避重慶公

議會運宮委員會

◎意見書4件可決

全会一致での採択4件

*不妊治療への保険適用の拡大を求める意見書

*犯罪被害者支援の充実を求める意見書

*「介護予防・日常生活支援総合事業」の対象拡大に反対する意見書

*核兵器禁止条約の批准を求める意見書

※詳しい議決結果及び賛否の公表については赤平市議会ホームページに掲載しています。

編集後記

昨年は、三月の第一回定例会から第四回定例会、又各委員会等においても、ソーシャルディスタンスの確保・手指消毒・マスク着用等の対策を行いながら、ほとんどの案件が感染拡大防止策、経済対策等、新型コロナ感染症対応で一年が経過した感じがします。

最近は新型コロナワイルスに対するワクチンが開発され実用化も近いのではと、少し明るい話題も発表されていますが、今年は新型コロナ感染症対策だけでなく、当市には、重要な政策課題も山積していますので、それらの課題に対してもしっかりと対応していくかなければと感じています。

市議会としても、市と協力して課題を解決していきたいと思います。

(御家瀬)

かわら版編集委員会
委員長 木村 安藤 繁 恵
鈴木 成一 五十嵐美知 明広

※このかわら版のお問い合わせは、赤平市議会かわら版編集委員会TEL32-1858までお願いいたします。